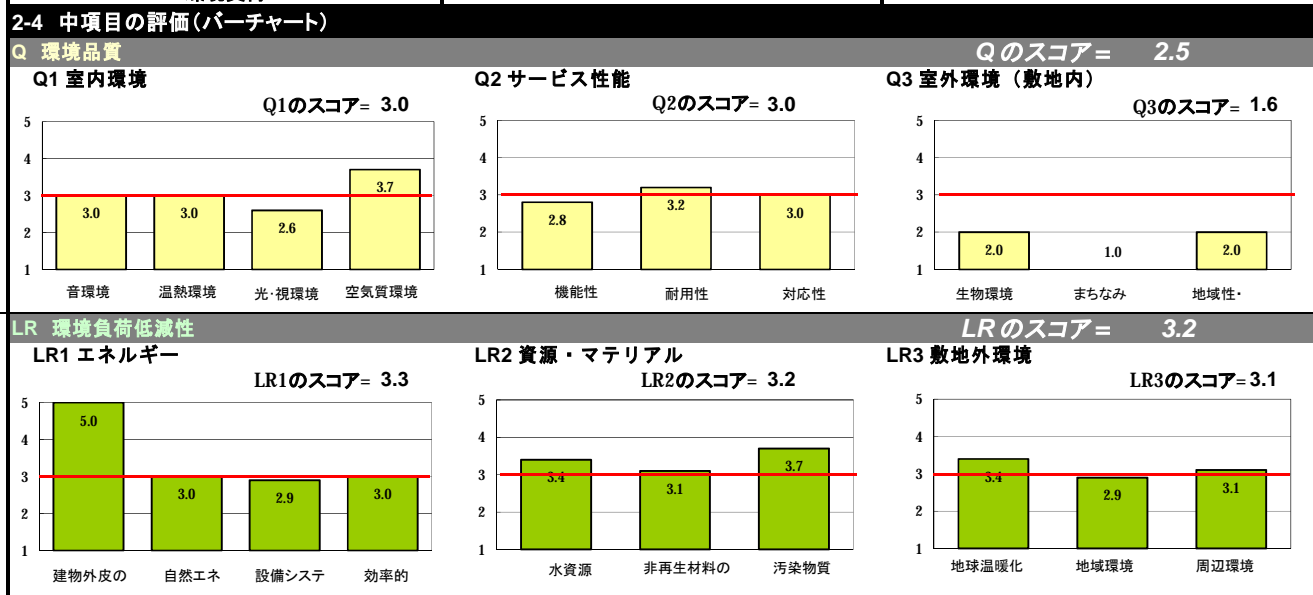
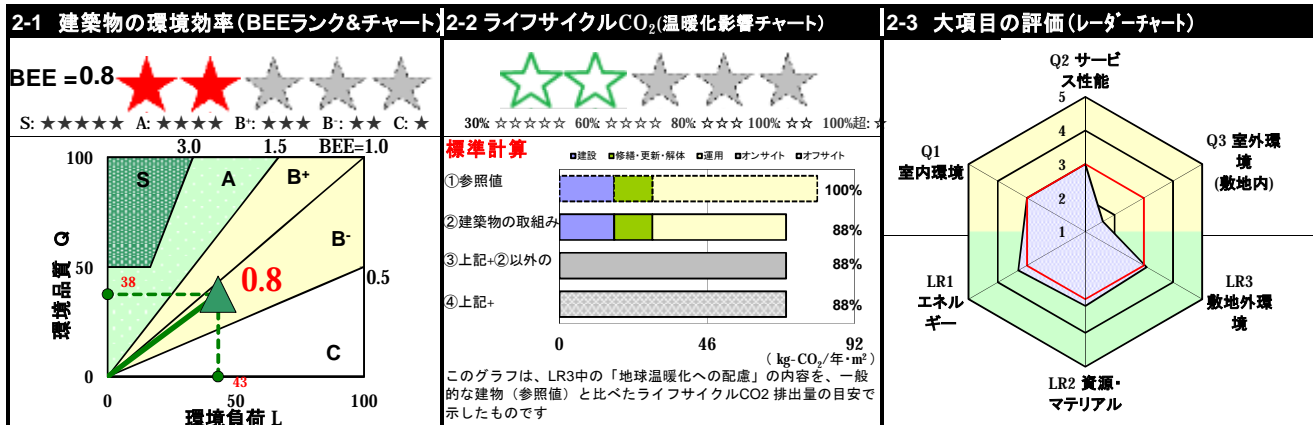


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茨木市島4丁目計画	階数	地上2F
建設地	大阪府茨木市島4丁目	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年10月 予定	評価の実施日	2022年4月26日
敷地面積	2,214 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 北摂
建築面積	1,235 m ²	確認日	2022年4月26日
延床面積	2,086 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 北摂支社 建築一級建築士事務所 大橋 厚夫



3 設計上の配慮事項

総合	その他
床・壁・天井・天井裏のほぼ全面に☆☆☆☆を採用	なし
Q1 室内環境 全館禁煙	Q2 サービス性能 内壁面・床面は防汚性の高い建材等を採用している
Q3 室外環境(敷地内) なし	
LR1 エネルギー BEI=0.81	LR2 資源・マテリアル 発泡剤を用いた断熱材を使用しない
	LR3 敷地外環境 光害チェックリストの一部を満たし広告物照明なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0015

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)茨木市島4丁目計画					
	建設地	大阪府茨木市島4丁目					
	用途/区分	事務所 工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
①	CO2削減					3	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	建物の断熱性					5	
④	エネルギー削減					3	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.4	3
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	2.9	3
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		